



有限会社 ヤマナリ猪又産業

SDGs宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

2023年 9月 1日

有限会社社 ヤマナリ猪又産業 代表取締役 猪又 治忠

人権・労働

<具体的な取組内容>

- 就業時間内での生産性を高め、メリハリのある働き方ができる環境を整備することで、社員のワークライフバランスの向上に努める
- 資格取得の経費補助や業務遂行レベルを給与に反映することで、従業員のやる気・やりがいが向上する職場を構築していく
- 女性を積極的に採用すると共に、障がい者雇用に向けた職場環境づくりに取組んでいく

<関連のあるゴール>

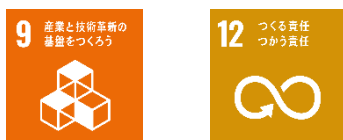


製品・サービス

<具体的な取組内容>

- 労働安全委員会を定期的開催し、安全に対する意識を従業員全員が共有することによって、労災事故のない職場を目指す
- 回収した資源を、種類ごとに確実に分別し、有価物・リサイクル原料として製品化することによって、顧客満足度の向上に努めていく

<関連のあるゴール>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

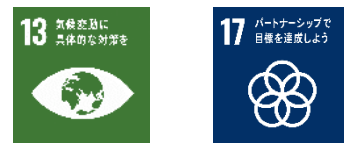


環境

<具体的な取組内容>

- 廃材等を分別し、リサイクルを行うことによって、環境に配慮した業務運営を継続する
- CO2排出量の少ない機械を使用することで、地域の脱炭素推進に貢献する
- 環境省が推進するエコアクションポイントに参加し、ホームセンター内に古紙リサイクルボックスを設置するなど、資源アップサイクルに貢献していく

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

<具体的な取組内容>

- 新潟県カーボンオフセットに取組み、CO2削減に加え、森林整備にも貢献していく
- 災害発生時、重機提供や災害復旧業務を行うことで、地域社会に貢献していく
- 地域の小学校に、リサイクルに関連した体験学習として「出前授業」を提供し、社会教育に貢献していく

<関連のあるゴール>



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。